

文部科学大臣杯・国土交通大臣杯

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2018

競技会概要

- 1 競技会名 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2018
- 2 開催趣旨 全国の連盟登録ジュニアヨットクラブと海外チームのジュニアセーラー達が一堂に会して、日頃鍛えた帆走技術とシーマンシップを競い合い、その向上を図るとともに、海外チームとの交流により国内ジュニアセーラー達が国際感覚を磨き、その視野をひろげ、また地元地域の子供たちとの触れ合いを通して健全な水辺スポーツとしてのヨットを啓蒙、普及させて、生涯スポーツとしてのヨットの発展に貢献することです。
又、世界各国のジュニアセーラー、指導者を招待して日本全国のジュニアセーラー達がこの交流試合を通して世界レベルの選手に成長する機会となることを期待します。
- 3 主催 一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟（以下J J Y Uと云う）
- 4 共催 大分県セーリング連盟 B & G別府海洋クラブ
N P O法人別府マリンスクウェア
- 5 後援 スポーツ庁 国土交通省
大分県 大分県教育委員会 別府市 別府市教育委員会
公益財団法人日本セーリング連盟（以下J S A Fと云う・承認番号 H30-15）
公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(以下Y M F Sと云う)
日本オプティミストディンギー協会(以下O P 協会と云う)
日本レーザークラス協会 日本420協会 日本 FJ 協会
株式会社舵社
大分合同新聞社 毎日新聞社 朝日新聞社 読売新聞社 西日本新聞社
今日新聞社
NHK 大分放送局 OBS 大分放送局 TOS テレビ大分 OAB 大分朝日放送
CTB メディア エフエム大分
- 6 協賛 アサヒ飲料株式会社 ヤマハ発動機株式会社
- 7 協力 大分海上保安部 別府警察署 別府市消防本部
大分県漁業協同組合 別府市観光協会 別府市旅館ホテル組合連合会
ササキコーポレーション 大分大学ヨット部 別府翔青高校ヨット部
大分海洋科学高校ヨット部 各ヨット部OB・保護者
国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2018 参加クラブ指導者・保護者

8 運 営 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2018 実行委員会

9 競技会役員	会長	石原 伸晃	J J Y U 会長
	副会長	佐藤精知夫	J J Y U 会長代行
		安井 清	J J Y U 副会長
		岩屋 毅	大分県セーリング連盟会長
		堀井 伸一	大分県セーリング連盟副会長
		嶋 幸一	大分県セーリング連盟顧問
	名誉顧問	広瀬 勝貞	大分県知事
		長野 恭紘	別府市長
		河野 博文	J S A F 会長
		秋山 雄治	九州ヨット協会会長 福岡県セーリング連盟会長
	委員長	伊藤 雅宣	J J Y U 専務理事
	副委員長	岡村 勝美	福岡県セーリング連盟理事長
		五十川浩司	大分県セーリング連盟理事長

1 0 期 日 平成 30 年 8 月 3 日(金)、8 月 4 日(土)、5 日(日)の 3 日間

1 1 行事日程

競技会受付	8 月 3 日	08 : 00 ~ 14 : 00
トライアルレース		12 : 30 ~ 14 : 30
開会式		16 : 30 ~ 17 : 30
安全講習会		17 : 30 ~ 17 : 50
競技運営説明会		17 : 50 ~ 18 : 20
国際交流会とイベント		18 : 30 ~ 20 : 00
競技会第 1 日目	8 月 4 日	09 : 30 ~
指導者研修会 (※)	8 月 4 日	19 : 00 ~ 20 : 00
競技会第 2 日目	8 月 5 日	09 : 30 ~ 13 : 00
閉会式		16 : 00 ~ 17 : 00

※公認指導員の認定を希望する指導者は、事前に J J Y U 事務局に申請書を提出して本指導者研修会を受講することにより、認定を受けることができます。

1 2 会 場 大分県別府北浜ヨットハーバー

〒870-0920 大分県別府市北浜 1 丁目 818-386

連絡電話 0977-85-7121

※開会式・国際交流会会場：ホテルニューツルタ ホール

※競技海面：別府港北浜ヨットハーバー沖

※閉会式会場：別府港北浜ヨットハーバー内

※指導者研修会：別府港北浜ヨットハーバー内

1 3 競技種目 (1) OP級初級者 (2) OP級上級者 (3) レーザー4.7
(4) レーザーラジアル (5) 国際420級 (6) FJ級

1 4 競技内容 (1) 種目別個人対抗レース
①国内ジュニアヨット種目別個人対抗レース
②国際交流ジュニアヨット種目別個人対抗レース
(2) ジュニアヨットクラブ対抗レース
①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース
②国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース
※詳細は別紙「レース公示」の通りです。

1 5 賞

(1) J J Y U特別賞表彰

① 小澤吉太郎特別賞

シーマンシップに溢れる選手、指導者またはクラブを表彰します。

② 国内ジュニアヨットクラブ対抗レース特別賞

国内ジュニアヨットクラブ対抗レース上位3クラブの選手(各クラブ1名)をJ J Y Uが主催する海外セーリング研修に派遣、その渡航費の一部を援助します。

但し、特別賞の受賞はJ J Y U登録クラブに限ります。

なお、当連盟の海外研修の目的から、各クラブにおいて派遣選手を選抜する際に下記の通りのことを配慮するものとします。

イ. 本競技会に参加した選手であること。

ロ. 過去に海外セーリング(競技大会やセーリングクリニック等で)の経験のない選手であること。

ハ. 連盟の指導者が引率するが、基本的なこと(生活、練習等)は自分で出来ること、積極的にコミュニケーションが取れること。(語学が上手ということではない)

ニ. 挨拶、礼儀がきちんとできること。

ホ. ホームステイを前提とするので、楽しく明るく生活できる心を持った人であること。

(2) 個人表彰 ①特別表彰 文部科学大臣杯 国土交通大臣杯

大分県知事杯 別府市長杯 (※)

小澤吉太郎杯 奥村純雄杯 大分県セーリング連盟会長杯 (※)

但し、特別表彰はJ J Y U登録クラブの選手に限ります。

② J J Y U表彰 J J Y U表彰状とメダル、

③ 国際交流表彰 J J Y U表彰状とメダル

(3) 団体表彰

①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース J J Y U会長杯、入賞盾、表彰状

但し、J J Y U会長杯はJ J Y U登録クラブに限ります。

②国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース J J Y U表彰状と盾

(4) J J Y U 会長特別杯 (※)

- ①国際交流表彰 OP級上級者、レーザー4.7種目で海外選手の中で最高順位選手
 - ②国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース 最高順位の海外チーム
- (※) 印以外の賞杯は持回りとし、翌年返還時にレプリカを授与する。

1.6 参加資格

- (1) 国内参加選手は平成 30 年度 JSAF 会員である者
会員未登録の場合は参加受付時に会員登録の申込を受付けます。
- (2) J J Y U に登録しているジュニアヨットクラブの提出する平成 30 年度ジュニアセーラー名簿記載の選手
万一、未登録クラブの選手の場合は参加申込み時までにクラブの登録をして参加資格を取得して下さい。
- (3) 主催者が招待した海外チームの選手
招待する海外チームの国は次の候補国のうち 5 か国の予定
オーストラリア、香港、韓国、ニュージーランド、ロシア、シンガポール、タイ、デンマーク、イギリス、イタリア、ベルギー、ドイツ
- (4) 主催者が参加を認めた選手
- (5) 各級の年齢制限(平成 30 年 4 月 2 日現在)を満たす者
 - * OP 級 6 歳以上 15 歳以下
 - * レーザー4.7 12 歳以上 18 歳以下
 - * レーザーラジアル 12 歳以上 18 歳以下
 - * 国際420級 15 歳以上 18 歳以下
 - * FJ 級 15 歳以上 18 歳以下

1.7 参加料等

(1) 参加料

- 選手 9,000 円 /1人 (交流会費・弁当代・艇置料込)
- J J Y U 未登録クラブの選手 13,000 円/1人 (交流会費・弁当代・艇置料込)
- 2人乗り艇(420級・FJ級)の選手 16,000 円/1艇 (交流会費・弁当代・艇置料込)
- 2人乗り艇で J J Y U 未登録クラブの選手 18,000 円/1艇 (交流会費・弁当代・艇置料込)
- 指導者・保護者 3,000 円 /1人 (交流会費込)
- J J Y U 未登録クラブの指導者・保護者 5,000 円/1人 (交流会費込)
- 同伴小中高生 2,000 円 /1人 (交流会費として)

※参加料は、単に選手のレース参加料のことだけでなく選手の応援、援助で本競技会に参加していただく指導者、保護者の参加料のことも含めるものです。

同伴者も全員参加してください。レースに参加しない小中高生は交流会費としての参加料 2,000 円/1人をご負担下さい。

なお、19 項に記載の参加申込期限 (6 月 29 日) 以降の参加申し込みにつきましては 7 月 13 日までは受け付けますが、レイトエントリー料として一人乗り艇については 1 艇 2,000 円、二人乗り艇については 1 艇 3,000 円が上記参加料に追加になります。

(2) 弁当（飲物付き）は参加選手全員に3日間無料配布します。

指導者・保護者、同伴小中高生で弁当希望者は、600円/個（飲物付き）ですので、クラブで纏めて、申込書に競技会の日程ごとに希望数を記入して申し込んで下さい。

※競技会最終日（8月5日）の昼食のカレーは全員に無料で提供します。

【注意事項】

※本競技会前7月27日以降の参加取り消しは原則として参加料等の返却は致しません。

※本競技会に参加料等を支払った選手、指導者、保護者、同伴小中高生には参加の証として参加者全員に着用して頂くユニフォームを用意します。

※交流会費を支払った証として競技会参加タグを配布しますので、交流会の時は胸に掛けて下さい。

(3) チャーターボートについて

OP級、レーザー4.7、レーザーラジアル、国際420級についてチャーター艇の用意があります。

但し隻数、艇の状態については限度がありますので希望に添えない場合がありますが実行委員会に照会の上、参加申込書に記入して申し込んで下さい。

チャーター料は（（競技会期間中）以下の通りです。

OP級（国産艇）	5,000円
レーザー4.7（一式）	14,000円
レーザーラジアル（一式）	14,000円
国際420級（一式）	20,000円

（OP級は国産艇ですが、初級者、上級者どちらにも貸与します。）

尚、選手自身の責任による衝突その他による艇、備品の破損等の修理代を担保するために、クラブとしてデポジット20,000円を参加料と共に納入して下さい。

特に何も問題がない場合には、競技会終了後出来るだけ速やかに返金しますので、振込先を記入して下さい。

1.8 参加申込方法

所定の「参加申込書」と「参加選手リスト」（名前には必ずフリガナを付けて下さい）に必要事項を記入の上、期限までに下記の申込み先宛てにメール（又はFAX）して下さい。申し込みファイルの様式は下記申し込み先のメールアドレスにお問合わせ下されば返信いたします。連盟のホームページからもダウンロード可能です。

（申し込み内容をプログラム等に正確に反映する為、可能な限りエクセルDataでの申し込みをお願い致します。）

参加申込みと同時に、参加料等はJ J Y Uの下記銀行口座へ振込手続きをして下さい。

（振込手数料のご負担をお願いします）

《参加申込み先》

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会実行委員会

塩野崎 英二（J J Y U理事）

E-mail e-shio@ozzio.jp

FAX 045-944-3522

電話 045-944-3522

携帯電話 090-2734-8611

《参加料等振込先》三井住友銀行 新橋支店

普通預金口座番号 1417976

口座名義 一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

シヤ) ニホンジュニアヨットクラブレンメイ (全角カタカナ)

19 申込み期限

「参加申込書」、「参加選手リスト」のメール/FAX 及び参加料等の振込は平成30年6月29日(金)までに必着とします。

やむを得ず参加者の変更がある場合、7月13日(金)を最終期限として受け付けます。

20 宿泊の紹介 宿泊案内ご参考のうえ各自でお申込下さい。この時期は夏休みの予約で大変混み合いますので早めに予約を済ませて下さい。

- 21 留意事項
- *本競技会は選手を教育、指導する目的を有するものですから、その所属するクラブの指導者・保護者が競技会及びレース運営について意見や疑義を申したる場合は、参加申込みをした指導者・保護者のうち、あらかじめ届けのあった指導者代表者1名(JJYU公認指導員であること)に限定されるものとします。
 - *本競技会は選手の安全を第一とするために、出艇及び帰着申告はその所属するクラブの指導者・保護者が責任をもって自分のクラブの全選手についての届出をすることとします。
 - *競技会参加者は自らスポーツ傷害保険及び損害賠償責任保険に加入して下さい。
 - *競技会参加者は健康保険証(カードまたはコピー)を持参して下さい
 - *熱中症予防のため、帽子・パラソル・テント等の日除け及び飲料水を用意して下さい。

【問合せ先】

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会実行委員会

塩野崎 英二 (JJYU理事)

E-mail e-shio@ozzio.jp

FAX 045-944-3522

電話 045-944-3522

携帯電話 090-2734-8611